PAGE 0/0

EM-80R 組立て指示書

変更記録

 REV.
 変更内容
 日付
 担当

 00
 新規作成
 2017/9/14
 宮本

APPROVED	CHECKED	DRAWN	TITLE	
			EM-80R 組立て指示書	
DATE	DATE	DATE		
Eagle Technology, Inc.,		gy, Inc.,	No. DR10000034	Rev. 00

Eagle Technology, Inc.

1 部材

六角穴付き皿ボルト	SFB3-6	M3-6	ミスミ
セムスネジ	B-0306-S1	M3-6	ウィルコ
スペーサ	VAB-310E	黄銅ニッケルメッキ	廣杉
ゴム足	ケース添付のもの		タカチ
ケース	HEN110412S	パネル加工済み	タカチ
製造番号シール	テプラテープ 6mm 幅	白地:黒文字	キングジム

2 工具

六角ドライバー 2mm モンキーレンチ + ドライバー (No.2)

3 手順

3.1 基板の準備

基板をケースに入れたときにがたつかないよう、基板の上下左右両端(4カ所)にカプトンテープ20mmぐらいの長さのものを3枚重ねて貼る。

基板上の図面番号が記載されている部分の下方に製造番号シールを貼る。

3.2 リアパネルへのハーネス取り付け

ハーネスにあるコネクタ (HR10G-10R-10P73) をリアパネルに取り付ける。 モンキーレンチでネジを締める。

3.3 リアパネルへ基板を取り付け

リアパネルを固定するために、基板にセムスネジ M3-6 にてスペーサ (VAB-310E) を仮止めする。 リアパネルと基板上のスペーサを六角穴付き皿ボルトにて固定する。このとき、基板の端面とリア パネルが平行になるように調整して、基板とスペーサを固定しているネジを本締めする。



作業3.3 完了時の様子

3.4 ケースに入れる

ケース本体の内側の溝に基板を差し込み、リアパネルとケース本体がネジ留めることが出来ること を確認のうえ、六角穴付き皿ボルト M3-6 で固定する。(2カ所)

フロントパネルを取り付け、六角穴付き皿ボルト M3-6 で固定する。(2カ所) ハーネスの DF11 コネクタを基板上のコネクタと勘合する。 Eagle Technology, Inc.



作業 3.4 完了時の様子

4 製造番号シール、ゴム足の貼付

ケース添付のゴム足(角形) 4 個を、ケース底面、各角から 10mm 程度の位置に貼付する。 製品のリアパネルを手前にして、手前のゴム足の上の部分に製造番号シールを貼付する



作業4完了時の様子(裏面)

Eagle Technology, Inc. 3 /3

4.1 内部確認

- 基板内の製造番号とケースの製造番号が合致しているか
- ホコリ、汚れが基板上に無いか
- コネクタは勘合したか
- 基板はしっかりと固定されているか

4.2 ケース上蓋取り付け

ケースの上蓋を取り付け、六角穴付き皿ボルト M3-6 (4カ所) でリアパネル、フロントパネルと固定する。

4.3 確認

- ネジの締め忘れは無いか
- ケースに傷は無いか